DONIWAB

北海道発

JOBON

縄文初心者むけ
やさしい縄文読本

今から始める！

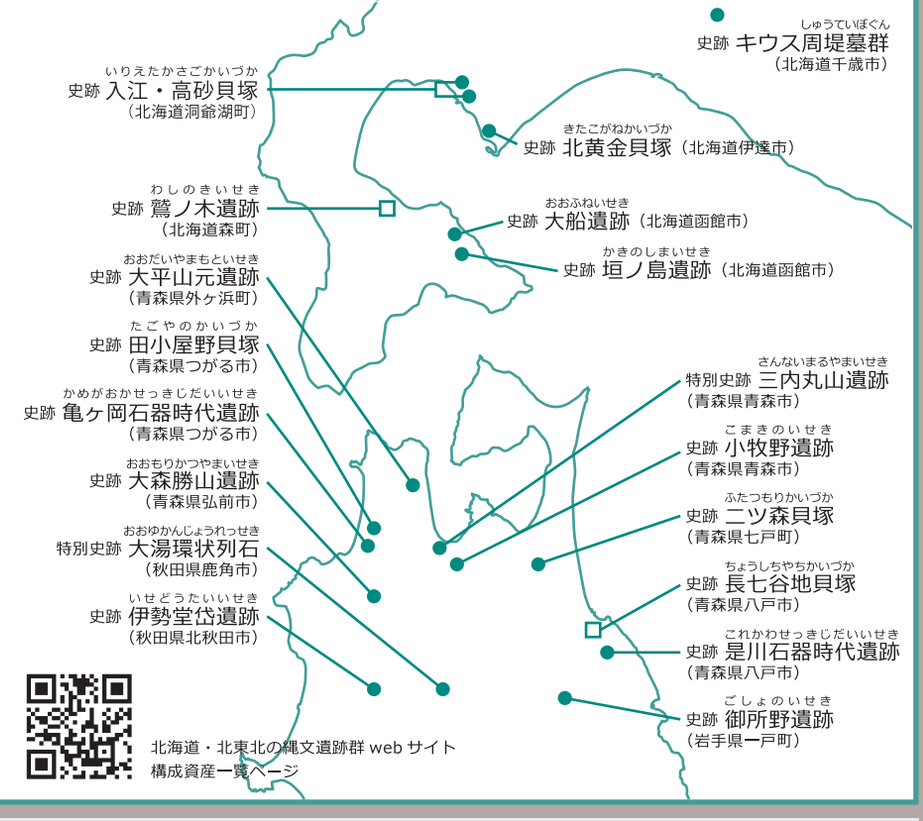
縄文きほんのき

vol.01

北海道・北東北の縄文遺跡群

● 構成資産
□ 関連資産

北海道、青森県、秋田県、岩手県にある１７構成資産（北海道は６）、２関連資産（北海道は１）で構成されています。
採集・漁労・狩猟により定住社会を長期間存続させた生活のあり方や精神文化が普遍的価値として評価され、世界文化遺産に登録されました。



北海道・北東北の縄文遺跡群 web サイト
構成資産一覧ページ

<北海道発> 縄文初心者むけやさしい縄文読本 【縄本 JOBON（ジョーボン）】
vol.01「縄文きほんのき」　発行日：2021年10月9日　制作・発行：北の縄文道民会議、ドニワ部

北の縄文道民会議 Hokkaido Jomon Culture Promotion Council × DONIWAB ドニワ部

【本リーフレットに関するお問合せ】
北の縄文道民会議
札幌市中央区大通1丁目３中央バスターミナル 2F
CBツアーズカンパニー内　TEL: 011-221-1122

【世界文化遺産の縄文遺跡群に関するお問合わせ】
北海道環境生活部文化局文化振興課
縄文世界遺産推進室
TEL：011-204-5168

※本リーフレットは「北の縄文道民会議」公式サイトからダウンロードし、幅広くご活用（印刷、無償配布等）いただけます。
ただし価格をつけての販売や内容の改変は禁じます。著作権は制作者に帰属します。詳細はwebサイトにてご確認ください。

【土偶（どぐう）】と【埴輪（はにわ）】そもそもなにが違うの？

01 入門編

土偶（ドグウ）		埴輪（ハニワ）
縄文時代 （約 15000 年前～ 2300 年前）	時代	古墳時代 （約 1700 年前～ 1300 年前）
縄文時代に土で作られた造形物のなかで、人をかたどったものを「土偶」といいます。初・中期は女性を表しているものが多く、後半になると男性的な要素も加わり両性的になります。	かたち	中身が空洞で筒状の「円筒埴輪（えんとうはにわ）」と、人物や動物、家などのかたちをした「形象埴輪（けいしょうはにわ）」があります。
乳房や妊婦をかたどったものや、意図的に壊されて出土するものも多く、命の誕生や再生、豊かな実りへの願いが込められていたとされています。	目的	古墳（お墓）から出土しており、死者への捧げ物やそのお墓を守るために造られたとされています。権力者の古墳には多くの埴輪が並べられていました。

原始人（げんしじん）じゃないんです

縄文人は、原始的な生活を送っていたと思われがちですが、遺跡や出土品などから、自然と共に生きる知恵や美的センス、高い精神性をもつ人々だったことがわかっています。
最近の研究では、現代の私達には縄文人のＤＮＡが１２％残っていることが解明されました。

縄文時代（じょうもんじだい）って、一体いつ頃のこと？

今からおよそ 15,000 年前から、1万年間も続いた文化です

マンモスなどがいた氷河期が終わって地球全体が暖かくなり、日本列島が自然豊かになった頃、中国文明やメソポタミア文明よりもずっと前からはじまった縄文時代。さまざまな文明が生まれては消えていく世界の歴史の中で、大きな争いもせず、採集・漁労・狩猟を中心として自然とともに生き、気候変動や自然災害にも巧みに適応しながら、約1万年も続きました。

15,000　11,000　7,000　5,500　4,500　3,500　2,300　1,700　1,400　1,200　800（年前）

本州	旧石器時代	縄文時代						弥生時代	古墳時代	飛鳥時代	平安時代	鎌倉時代
北海道	旧石器時代	草創期	早期	前期	中期	後期	晩期	続縄文時代	オホーツク文化	擦文時代	トビニタイ文化	アイヌ文化期
西欧	旧石器時代	中石器時代	新石器時代	青銅器時代			鉄器時代	ローマ帝国				

BC 13,000　BC 5,000　BC 3,500　シュメール文明　古代エジプト文明　BC 2,500　インダス文明　BC 1,500　BC 300　AC 300　AC 600　AC 800　AC 1,200

02
初級編

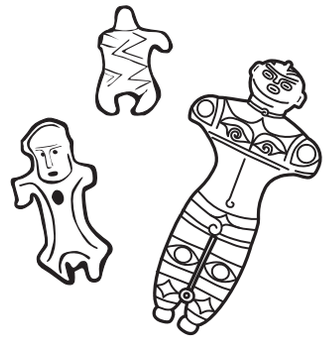
世界初!!【土器（どき）】の誕生が生活を変えた

世界で初めて「土器」が生まれ、
煮炊きや貯蔵が可能となり、
定住も促進されました。

日常使いなのに、実用的とは思えないアートな装飾も。漆が塗られたものや、複雑な文様、注ぎ口や把手がついたものもありました。
魚や肉を煮てやわらかくしたり、アクを抜いたり。食生活は各段にレベルアップ。

【土偶（どぐう）】に託された願い

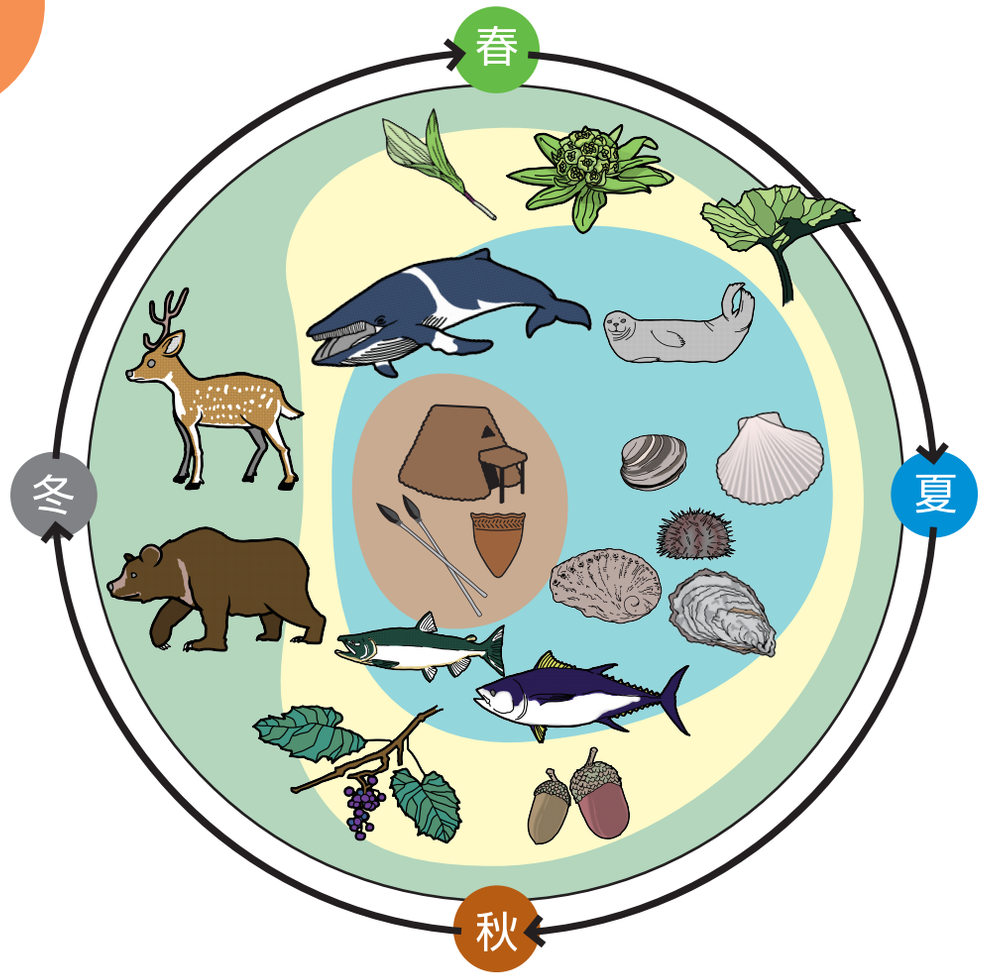
土偶には乳房や妊婦の姿が表現されていることが多く、命の誕生や再生への願いが込められていると言われます。
意図的に壊されて出土することも。
その表情や形は、キュートでユニーク、とても精巧なものもあります。



デザイン命！オシャレ縄文人（じょうもんじん）

動物の骨や角で作った釣針、木の実を集めるための植物で編んだポシェットは、まさに現代の道具の原点。それらは精巧でセンス抜群！
また、漆塗の髪飾り、貝や角で作ったネックレスやブレスレットなど、縄文人はとってもオシャレでした。

【旬（しゅん）】を味わうスローフード



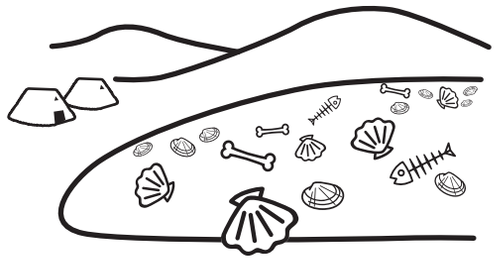
縄文人は、農耕や牧畜ではなく、山ではシカやクマ、ウサギなどの野生動物を狩り、クルミやクリなど木の実や山菜を採集、海や川ではクジラやマグロ、サケなど様々な魚や、ウニ、ホタテなどの漁をして食べものを得ていました。
自然を大切にし、季節のサイクルの中でその時採れる「旬」を楽しみ、必要な分だけを計画的に採集するサスティナブル（持続可能）な生活をしていました。
調味料としてサンショウやシソなども使い、土器を使って温かくて具だくさんの縄文鍋を楽しみ、お酒も飲んでいたのではないかと考えられています。
ジビエに豊富な海と山の幸、今よりずっと贅沢な食生活だったもしれませんね。

03 中級編

助け合いの【ムラ】の生活

定住がはじまると「ムラ」が生まれ、「ムラ」が成熟するとマツリの場でもあるストーンサークルや集団墓なども出現。
キウス周堤墓や鷲ノ木のストーンサークルのように、みんなで力を合わせて何日もかかる大規模工事も成し遂げたようです。
入江貝塚では、病気の人が介護によって大人まで生きたことがわかる人骨が出土しています。

【貝塚（かいづか）】は送（おく）りの場



食べたものの骨や貝殻が堆積した「貝塚」は、ゴミ捨て場ではありません。
命あるものや、役割を終えたものへの感謝を込めてあの世へ送る場として使われ、人のお墓もつくられています。
長年の堆積により、気候変動や災害のこともわかります。

【ストーンサークル】は祈（いの）りの場

たくさんの石を円形に並べた「ストーンサークル（環状列石）」は人々が集まって祈りをささげる特別な場として、大きな山などの象徴的なものや、日の出・日の入りと関係する位置につくられることが多いようです。

海を渡って大冒険（だいぼうけん）！ 交流大好き縄文人（じょうもんじん）

新潟県産のヒスイや、接着剤として使った秋田県産のアスファルト。北海道にはいないイノシシの牙製品が北海道で出土し、逆に、北海道の黒曜石や緑色泥岩（石斧の材料）が東北で見つかったり…。
縄文人は、丸木舟を漕ぎ、難所のはずの津軽海峡を渡り、各地の人々と交流していたようです。

北海道・北東北の縄文遺跡群デジタルアーカイブ

北海道・北東北の縄文遺跡群に関する情報（写真画像、動画、調査研究成果等）を、だれでも無料でダウンロードすることができます。

https://jomon-japan.jp/archives

オススメ パンフレット

- 北海道・北東北の縄文遺跡群
- Let's 北の縄文
- ストーリーブック「北海道の縄文文化」
- 北海道・北東北の縄文遺跡群周遊マップ

オススメ 動画

- 北海道・北東北の縄文遺跡群 ～北海道の縄文遺跡～
- 北海道の縄文遺跡群PR映像 ～縄文は生きている～
- 北海道・北東北の縄文遺跡群 ～世界遺産登録をめざして～